

コース52 やひこやましんねんとざん 弥彦山新年登山

リーダー CL K/T SL M/T
 実施日 平成 28 年 1 月 8 日 (金)
 天 候 小雪
 参加者 16 (男性 5 女性 11)
 グレード B上
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備 考
新津駅		8:01	菟川駅 2 人、新津駅 12 人、古津駅 2 人
弥彦駅	9:23		例により杉山土産物店に不要物を預ける
弥彦神社 本殿	9:45	9:55	「弓始め」の昨日と違い、比較的空いていた
5合目	10:40	10:50	この辺りから雪が散らついて来て、左右の斜面にも薄っすらと雪を敷き、木々の枝々もすっかり新雪をまとして実に美しい。
9合目稜線	11:28	11:30	
弥彦山頂・奥の院	11:45	11:55	風がなく穏やかな山頂だったが、遠くの山々はガスの中
5合目	12:25	12:30	道は歩き易く、丁度 1 時間で下山口の鳥居に
下山 P~杉山店	13:00	14:40	「回転オカズ」と話で忙しく、時間はあっという間に過ぎた
弥彦駅		15:15	車中、話は続き、来年度への期待もふくらんだ
新津駅	16:27		全員それぞれの駅で無事下車

山行等概要（幹事のコメント）

- 直前の天気予報では、“曇り、後夕刻頃から雪か雨”だったが、5合目付近から小雪がちらついてきて、周囲はたちまち雪模様となってきた。多分今朝方からの雪と思われる。しかし登山路に雪がなく、9合目上で薄っすらと積った新雪を踏むこととなった。
- 登り下り共、歩きに若干バラツキが出たが、結果的に全員、山頂・奥の院へ新年登山を果たすことが出来たのは良かった。歩きながら皆さんが口にしたのは「今日は風がなくて良かった」「去年は猛烈な風と寒さで大変だった」ということだった。
- 思い起こせば、この“新年登山”は、平成 11 年 1 月 9 日の国上山がそもそもの始まりで、翌平成 12 年から弥彦山へ変えて以降、今回平成 28 年 1 月 8 日まで、1 回も休むことなく計 18 か年に及んで実施して来た。その間、360°の大眺望の快晴の日は数少なく、積雪の多さで5合目~8合目下を巻き、道を通ったこと。9合目からの強風と寒さで震え上がったこと、9合目からの稜線での猛烈な雷と電光の中、粛々と歩き進んだこと、終始降雪の中、5合目上の岩場の雪の山を恐々歩いたことなど実に様々であって、1回として同じ状況はなかったと思う。だが「1年の計は元旦にあり」と言う。
- 新年の初めを期し、越後一の宮の鎮座する弥彦山に登り、自身の体力・脚力を確かめ、今年も1年元気で、山を始めいろいろ活動が出来ますようにと願いと祈りを籠めて続けた18年であった。

- 杉山店での会食途中、「年令その他で来年からはK/Tはこの山行をやらない」と宣言(?)すると、この「弥彦山新年登山」は素晴らしい、絶やさないで欲しいという声が口々に上がり多分、リーダーを引き受ける人が出て、また人を変え受け継がれてゆくことになるのではないのでしょうか。
- これまでの18年間、この山行に参加して下さった方々に心から感謝と御礼を申し上げます。大変ありがとうございました。



これまでの写真集